

第四回 全国高校生花いけバトル



大会ルール 特記事項

【地区大会への参加について】

地区大会が開催される立地の自治体、教育委員会に加え、主催者や会場側が示す方針、および学校が立地する自治体、教育委員会が示す方針に則り、地区大会は運営されます。

- ① 参加申し込みの開始時点で、地区大会が開催される立地の自治体・教育委員会に加え、主催者や会場側が県外からの移動を制限している場合（自粛要請）、県外の学校は大会に参加することができません。
- ② 参加申し込みの開始時点で、県外への移動が制限されている場合（自粛要請）、県外の大会に参加することはできません。
- ③ ①や②の場合に於いて、大会開始日 30 日前までに自治体・教育委員会等が示す方針が段階的に緩和された場合、規制が緩和された時点の状況を優先することとし、エントリー数が上限に達していない場合は、参加の申し込みをすることができます。
- ④ 県外から地区大会に参加する場合、参加申し込み後に地区大会が開催される立地の自治体・教育委員会に加え、主催者や会場側が新たに県外からの移動を制限（自粛要請）した際、あるいは高等学校が立地する自治体・教育委員会が新たに県外への移動を制限（自粛要請）した際には、大会へ参加することができません。

【大会ルールについて】

原則として、従来より定めている大会ルールに則した内容で大会を実施いたしますが、第四回大会については以下の特例ルールを採用します。

（ 共同制作 ）

共同制作で取り組む予選ラウンドは、2 名 1 組のチームが、一人ずつ前半と後半に分かれ、リレー形式で花いけを行う共同制作とします。開始から 2 分経過した時点より 3 分経過までの 1 分間のあいだに、前半のバトラーから後半のバトラーへ交代します。

（ 審査 ）

無観客で実施される大会が想定されるため、全ての地区大会に於いて、審査は主催者が選任した審査員 3 名が採点表を用い、評価するものとします。第四回大会の地区大会に於いては、観客による審査を実施いたしません。なお、観客による審査が行われないことに伴い、予選ラウンドの勝ち点制は採用しないものとします。

（ チームメンバーの構成 ）

従来通り、2 名 1 組による参加とします。体調不良等の原因により、どちらか一方の参加が難しくなった場合は、替りとなるメンバーを選任し、大会には 2 名 1 組で参加してください。替りのメンバーが不在の場合は棄権となります。

（ 相手チームが棄権した場合の対戦 ）

相手チームが棄権した場合、対戦チームが不在の状況下で 1 チームあるいは 2 チームで花いけを行います。この際、審査員による審査を受け、公平な評価が得られるものとします。